

ONE23

東京 23 区が見える。わかる。季刊誌「ワンツースリー」

2014
SPRING
Vol.16

東京23区 食育の取組みをご紹介します!

- 「歩く」 港区 JR田町駅～JR浜松町駅周辺散策コース
- 「知る」『所蔵資料』蔵出し -『法令全書』に見る、50 番組制以前の江戸東京の行政-
- 「学ぶ」 OU講座紹介、宝の山!! 東京23区観光コーナー
- 「食べる」美味しくて興味深い「すし」のお話
- 「触れる」墨田区、中野区の見学・体験施設紹介



東京23区 食育の取組みを ご紹介!



足立区：日本一おいしい給食を旨して
給食の残菜ゼロを目標に、献立の工夫や子どもたちが給食を楽しんでいる「おいしい給食」事業を実施中!



平成25年度
区長賞 荒川区立第一中学校第1学年
佐藤桐葉さんの作品「お父さんサンキュー弁当」
荒川区：あらかわお弁当レシピコンテスト
小中学生が、お弁当づくりを通して食生活について考えるコンテストを実施しています。



葛飾区：かつしか知っ得メモ
東京聖栄大学と協働で食育に関する情報紙を作成し、毎月飲食店などで掲示しています。



北区：稲作体験
区内の小中学生が一連の稲作を体験し、毎日食べているお米のありがたみを学んでいます。



江東区：田んぼの学校
無農薬、有機肥料、人力での稲作を体験。最終回は餅つきやわら細工づくりを行い、大地の恵みを受けます。



**杉並区：地元農家と協力!
杉並産野菜を学校給食に!**
年2回、全区立小中学校で「地元野菜デー」を実施し、農産物への理解を深めるなど、食育に役立っています。



**墨田区：海のない墨田区で
「海の恵み おさかなツアー」**
区内の水族館で魚の生態を学び、5mの昆布と50種類の魚に触れ、きびごを手作りし、天ぷらにして食べました。



**世田谷区：みんなで楽しくおいしく
「せたがや食育メニュー」**
区内農産物を使ったり、食の大切さを伝えるメニューを、区内大学生などの提案を元に毎年開発しています。



**豊島区：街の巨匠に (子ども料理教室)
学ぼう! 挑戦しよう! プロの技**
元ホテルオーナーシェフを講師に全料理を1人で作るコック体験ができます。



中野区：食育ポスターコンクール
食生活について考えるきっかけとして、小中学生を対象に食育ポスターコンクールを実施しています。



**練馬区：食育実践ハンドブック
「野菜とれとれ! 1日5とれとれ!」
の発行**
和食で野菜たっぷりの健康的な食生活を送るヒントやお勧めレシピが満載です。



板橋区：離乳食訪問お助け隊
お助け隊員(栄養士)が、希望する家庭に訪問し、離乳食の作り方などのアドバイスを行います。



好き嫌いをしない
できちゃんと給食を
食べようね
子どもたちに向けた
食育活動を推進
「ペロン」
**江戸川区：キャラクターを使った
食育活動を推進**
学校給食を通じ、子どもたちに食べることの大切さをキャラクターを使って伝えています。



**大田区：親子食育教室
「レストランシェフキッズ」**
地元の調理師専門学校との共催で、食育講習と親子での調理実習・試食を行いました。



**品川区：みんなで作って食べると
たのしいね**
旗の台児童センターでは、親子で育てた野菜を収穫、調理し会食するプログラムを実施しています。



渋谷区：健康づくりレシピコンテスト
朝食に関心をもってもらうため、小中学生からオリジナルレシピの募集を行いました。



新宿区：メニューコンクール
試食審査を経て優秀賞に輝いた作品はレシピをカードにして、スーパーで配布します。



台東区：地域ふれあい給食会
学校給食に地域の方や祖父母を招き、お年寄を大切にすることをはぐくむ機会としています。



**中央区：築地新市場
(平成27年度以降開設予定)**
食のまち「築地」の活気ににぎわいを、将来に向け継承するための店舗施設です。



千代田区：親子わくわく料理教室
親子で料理の楽しさを感じてもらえるよう、プロのシェフが教える料理教室を毎年開催しています。



**文京区：ハッピーベジタブルフェスタ
2013**
野菜摂取の普及啓発を目的に、8月31日(野菜の日)にちなんで、食育イベントを開催しています。



**港区：青山の里山
「青山小学校のチャレンジ」**
300㎡の屋上で収穫した美味しい野菜は地元青山のレストランでもお客様に提供されています。



目黒区：“さんまレシピ”
毎年9月に行われる目黒のSUNまつりで、さんまのレシピを無料配布しています。

歩く

心地よい潮風に吹かれる春のベイエリア散策。

歴史ドラマに思いを馳せるのもよし、海辺の風情を味わうもよし! さあ、出かけましょう!!

港区 JR田町駅～JR浜松町駅周辺



① ガス燈リバーサイドトリオ

彫刻家・黒川晃彦氏制作のリバーサイドトリオ(1992年)です。風景の中に溶け込み、行き交う人々の心に安らぎを与えています。



..... 散策コース



② 埠頭公園

ここは、明治34(1910)年、白瀬中尉ら我が国最初の南極探検隊が開南丸(木造204t)に乗って出航した場所です。



③ 江戸時代の石垣

東京ガス創業記念碑の建つ敷地は、江戸時代には大名屋敷でした。本社ビル建設の際に掘り出された石垣も復元されています。



④ 竹芝栈橋

竹芝ふ頭公園内には幕末に日本人の漂流漁民を伊豆諸島沖で救ったニューヨークの捕鯨船・マンハッタン号の救助碑があります。

ちょっと寄り道しませんか

旧芝離宮恩賜庭園

江戸時代の典型的な回遊式潮入林泉庭園です。数々の大名屋敷を経て維新後に有栖川宮邸・離宮となり、大正13(1924)年に東京市に下賜されました。昭和56(1981)年には江戸時代の陶磁器や木製品が多量に出土しています。



(撮影時期:春)

開園時間: 9:00～17:00(入園は16時30分まで) 休園日: 年末年始(12月29日～1月3日)
入園料: 一般150円 65歳以上70円(小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料)
電話番号: 03-3434-4029 所在地: 〒105-0022 港区海岸1-4-1

春散歩で ダブルリフレッシュ

春は、気持も身体もリフレッシュする清々しい季節です。花をめでたり、心地よい風の香りをかいだりすることは、精神的に良いといわれており、適度に身体を動かす散歩の運動効果も加えることで、より健康的な生活につながります。

散歩中は考えをまとめ易かったり、新しい発見をしたりすることが多いとか。ぜひこの春の時期に散歩を習慣づけてみてはいかがでしょうか。

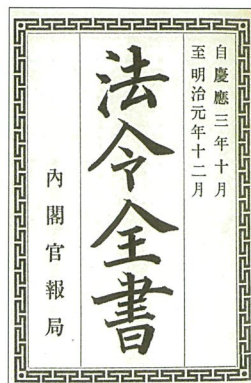
知る

23区をもっと知ってもらいたい。

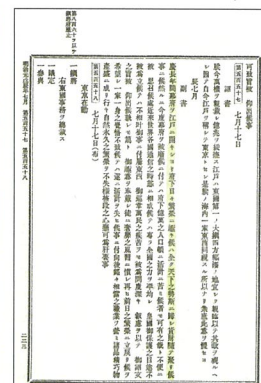
特別区自治情報・交流センターでは、統計データ、書籍をそろえて、皆さんのお越しをお待ちしています。

『所蔵資料』蔵出し—『法令全書』※1に見る、50番組制以前の江戸東京の行政—

明治2(1869)年3月16日、江戸市中※2を50の行政区画に再編(50番組制)し、その後、区画の再整備や戸籍制度などの施策が進められていきます。では50番組制以前の江戸東京は、どのような状況であったのでしょうか。特別区自治情報・交流センターが所蔵する『法令全書』の記述から、その状況を見てみます。



●『法令全書』の中扉



●江戸を東京と称する詔書

明治元(慶応4、1868)年閏4月※3 2日

田安中納言 大久保一翁 勝安房
江府鎮撫萬端取締之儀御委任候間可有精勤
大総督宮 御沙汰候事

4月11日の江戸城開城は穏やかに行われましたが、当時の江戸は治安が悪い状況でした。そのため4月21日に江戸幕府最後の町奉行に市中取締を任じ、さらに上記のとおり、田安慶頼(中納言)、大久保忠寛(一翁)、勝海舟(安房)にも「江府鎮撫」を委任しています。

明治元(慶応4、1868)年5月19日

今般江戸鎮墓被差置候二付寺社町勘定三奉行被爲廢別紙之通被(略)但寺社奉行所ハ社寺裁判所町奉行所ハ市政裁判所勘定奉行所ハ民政裁判所ト相唱可申事(略)

江戸に鎮台府※4を設置し、それまで市中取締などを任じていた江戸幕府の寺社奉行、町奉行、勘定奉行を廃止し、社寺裁判所、市政裁判所、民政裁判所に改編しました。町奉行と同様、市政裁判所には、南北の裁判所があり、月交替制をとっていました。

明治元(慶応4、1868)年閏4月21日

去冬 皇政維新纒二三職ヲ置キ(略)各其職掌ヲ尽シ万民保全之道開成永続センヲ要スルナリ
慶応四年戊辰閏四月 太政官(略)
○府:知府事1人(略)判府事2人 ○藩:諸侯
○県:知県事(略)判県事(略)

政治大綱や統治機構などを定めた、一般に政体書と呼ばれるものが布告され、地方の行政制度として府藩県三治制を定めました。府藩県のトップには上記のとおり、知府事や知県事、諸侯(従来大名)をおくとされました。

明治元(慶応4、1868)年7月17日

詔書 朕今万機ヲ親裁シ億兆ヲ綏撫ス江戸ハ東国第一ノ大鎮四方輻輳ノ地宜シク親臨以テ其政ヲ視ルヘシ因テ自今江戸ヲ称シテ東京トセン是朕ノ海内一家東西同視スル所以ナリ衆庶此意ヲ体セヨ 辰七月

「江戸ヲ称シテ東京トセン」とする詔書が出されました。その中で江戸を「東国第一ノ大鎮(大都市)」であり「輻輳ノ地(人や物が集まるところ)」と述べています。当時、西の都「京都」に対する東の都「東京」という意味合いがあり(東西両都論)、東京が帝都としてふさわしいか調査もしています。読み方としては「トウケイ」とも呼ばれていました。

明治元(慶応4、1868)年5月12日

(各通)木村三郎 船越洋之助 河田左久馬
土方大一郎 清田岱作 徴士江戸府判事被 仰付候事

江戸府判事として上記5人を任じました。『法令全書』には府県を設置する旨の布告はなく、知府事などの辞令の布告をもって府県の設置としていたようです。

最初の府県は、閏4月25日に布告された京都府、大津県、笠松県、日田県、富岡県、富高県で、その時も府知事、知県事の辞令の布告だけでした。

同日、江戸府に代わって東京府が設置され、南北市政裁判所も廃止(9月2日府庁舎開庁まで府政を執務)されます。この後、東京府を中心に東京地域の行政が進められていくことになります。

※1 『法令全書』は、官報に掲載された、詔書、法律、政令などを、1か月ごとに集録した月刊誌。また本稿中『法令全書』からの引用は、表記上、改行や年号・記号の加筆などを行った。
※2 江戸市中(御府内)の範囲は、絵図面上の朱色の線(朱引、しゅびき)によって定めていた。
※3 当時、太陰暦(月の満ち欠けを周期とした暦法、明治5年12月2日まで)を用いていた。そのため4、5月の間に閏4月が入る。
※4 鎮台府は、明治軍政下の統治機構。江戸鎮台とも呼ばれた。

●本稿は、『法令全書』のほか、『東京23区のおいたち』(公益財団法人特別区協議会編集発行)、『都市紀要二 市中取締沿革』、『都市紀要六 東京府の前身市政裁判所始末』(共に東京都公文書館編集)を参考にしています。
●公益財団法人特別区協議会には、紹介した資料のほか、自治に関する資料や東京地域の地図を所蔵しています。

学ぶ

あなたの「学びたい」気持ちにお応えする
東京区政会館の学べるスポットをご紹介します。

首都大学東京講座

東京区政会館3階では、どなたでも学べる「首都大学東京オープンユニバーシティ（OU）」を開講しています。様々な講座から、特別区協議会との共同講座を紹介します。

特別区協議会との共同講座 申込み方法をご覧ください。

田端の王様・芥川龍之介～田端転入100年を迎えて～

日時	5月14日(水)14:00～15:30 5月21日(水)14:00～15:30
講師	田端文士村記念館研究員 木口 直子 田端文士村記念館研究員 田村 亜希
受講料	4,900円(全2回)

かつて田端では、文学と芸術の交流が盛んに行われていました。本講座では、明治中期から昭和初期にかけて育まれた「田端文士芸術家村」の魅力を、座学と散策を通して解説します。

※5月21日の集合場所は田端文士村記念館(北区田端6-1-2)
※散策中、田端駅から巣鴨駅までのJR乗車賃は各自で負担ください。

●申込み方法

原則、各講座開講の2週間前までにお申込みください。定員に達し次第、締め切ります。オープンユニバーシティは会員制です。入会金3千円を最初の受講料と一緒に支払ってください。お申込み後、銀行振込・払込票・クレジット(WEB申込みの場合のみ可)のいずれかで受講料をお支払いいただいた後、「受講のご案内」をお送りします。

申込み先

首都大学東京オープンユニバーシティ窓口
電話：042-677-2362(平日9時～17時30分)
WEB：<http://www.ou.tmu.ac.jp/>

宝の山!! 東京23区観光コーナー



東京区政会館1階エントランスに「東京23区観光コーナー」があるのをご存知ですか。ここには、23区の観光ガイドや街歩きマップ、名所・旧跡紹介など様々なパンフレットが揃っており、どなたでも利用ができます。

23区の観光情報を一度に見ることができるのはここだけです。百聞は一見にしかず。ぜひお越しください!

※パンフレットの詳細な内容に関しては、各区へお問合わせください。

《利用案内》 平 日9:00～20:30 土曜日9:00～17:00

食べる

「すし」って本当に面白い！

美味しいのはもちろん、文化・歴史的にも実に興味深い「すし」のお話です。

「すし」のアレコレ



「すし」は保存食から生まれた!?

春は祝い事が多い季節です。華やかな「ちらし寿司」を作る機会もあるかと思いますが、特別な日(ハレの日)に「すし」を食べる食文化についてアレコレお話ししていきます。

「すし」のルーツは魚を保存する方法だそうです。米の伝来と共に伝わったとされるのが「^{なま}熟れずし」で、滋賀県の「^{なま}鮒ずし」がイメージに近いかもしれません。「熟れずし」は飯・塩・魚だけで作られた発酵食品で、魚を飯に漬ける漬物だとも考えられます。食べるまでに数ヶ月かかるものが多く、飯は食わずに魚だけを食べます。「熟れずし」は、作るのに手間と時間が大変かかる特別な日のために用意する御馳走でもあったのです。

室町時代になると発酵期間が短く、飯も食べる「生成れずし」が登場します。さらに時代が進み、江戸時代の中頃に、発酵で酸味を生じさせる時間を省いた「早ずし」が生まれました。「早ずし」にも様々ありますが、すし飯を箱に敷き詰め、魚介などの具をのせて押す「押しずし」が登場し、江戸時代後期の糟酢の普及でより簡単に酢飯が作られるようになり、現在のような「握りずし」が登場するきっかけになりました。

日本人の「すし」へのこだわりや憧れは、とても歴史が長く、手軽に食べられるようになった今日でも私たちの心の奥にしっかり生きている食文化なのですね。

酢の効能

リフレッシュしたいなら「酢」!

疲れると筋肉の中に乳酸が溜まり、ダルさの原因になるといわれています。酢の有機酸はこれを燃焼し、ダルさをとる作用があります。

加えて、酢は体内に取り込んだ栄養分のエネルギーへの代謝を促し、栄養分の適切な吸収を助けます。太りやすい体質の改善に役立ちそうです。



「すし」の漢字

「鮓」・「鮓」・「寿司」・「寿し」どれも「すし」と読みます。元々、「鮓」は塩と飯とで醸した漬物という意味で、「鮓」は魚の塩辛という意味。「寿司」・「寿し」は江戸時代に作られた縁起をかついだ和製漢字です。ひとつの料理にいくつも漢字があてられるとは、歴史のある料理だと実感します。

歴史だけでなく、全国には様々な「すし」があるので、調べてみるのも楽しいかもしれません。

2014 SPRING Vol.16

触れる

東京 23 区には様々な、見学・体験ができる施設やお店が沢山あります。

技法、技術など興味深い体験講習をご紹介します。

KAMISM Lab.

墨田区／見学・体験



「伝統技法と創造的なデザインの融合」をテーマに、インテリアに合わせた壁紙・照明・アートパネルなどを製作しています。KAMISM Lab. ショップでは、下記の伝統技法をもっと手軽に一般の方に体験してもらうワークショップを開催しています。

住 所：墨田区業平 3-7-11 T E L：03-5637-8571
 営業時間：10：00～17：30 H P：http://kamismlab.jp
 定休日：日曜・月曜・祝日 アクセス：半蔵門線・都営浅草線 押上駅 B2 出口より徒歩 2 分

見学・体験

KAMISM Lab. ショップでは、3 種類の伝統技法が体験できます。「木版」は、木に彫られた図柄に貝殻が原料の塗料をつけ、手漉き和紙に写し取る技法。「櫛引」は、先ほどの塗料を和紙にぬり、櫛で模様を描いていく技法。「墨流し」は、水を張った容器に墨を落とし、息などで水面を動かしてきた模様を和紙で写し取る技法。これらを用い、ハガキやアートパネル、照明などを製作します。

料金：1 回 1000 円～ 所要時間：20 分程度～ 予約方法：HP から申込み、または直接ショップへお越しください。
 ※料金・所要時間は、体験コースによって異なります。詳細は HP まで。

見学・体験をするにあたってのお願い

- 事前予約が必要な場合は、必ず予約をお願いします。
- 無断や直前のキャンセルは、ご遠慮ください。
- 安全に留意し、マナーを守ってご利用ください。
- 動きやすい恰好でご参加ください。
- 掲載内容に変更がある場合があります。詳しくは各施設へお問い合わせください。

中野マンガ・アートコート

中野区／見学・体験



マンガなどのポップカルチャー、演劇、声優、芸術など、中野が育んできた独自の文化を学ぶことができる、旧桃丘小学校跡を利用した教育施設です。入居しているアート関連団体と中野区との官学連携で運営されており、誰もが楽しみながら学び、交流できる文化・芸術の情報発信拠点として、地域に貢献しています。

住 所：中野区中野 3-40-23 T E L：03-5328-1576（事務局）
 営業時間：10：00～21：00 H P：http://www.taiken-art.com/
 ※事業所によって異なる場合があります。 アクセス：JR 中央線中野駅南口より徒歩 1 分

見学・体験

入居団体のひとつである「アニメ・マンガ・イラストの専門スクール ^{アンプス}amps」では、キャラクターや背景などの描き方を学ぶ「キャラクター上達教室」やフィギュア製作を基礎から学ぶ「フィギュア製作上達教室」を無料で開講しています。また、その他の入居団体においても、多彩な体験プログラムがありますので、ぜひ HP などでご確認ください。

特別区自治 情報・交流センター

<http://www.research.tokyo-23city.or.jp>

〒102-0072
 千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 4 階
 電話 / 03-5210-9051
 交通 / 東京メトロ東西線 飯田橋駅 A5 出口すぐ
 JR 中央・総武線 飯田橋駅 東口徒歩 5 分



「ONE23 (ワン・ツー・スリー)」(春 vol.16)
 2014 年 4 月 1 日発行
 発行 / (公財) 特別区協議会 事業部
 企画編集・デザイン / 株式会社アートプレスト・株式会社 YDS
 印刷 / シンソー印刷株式会社